



核兵器も戦争もない平和な世界と日本を

今年も「ビキニデー」が行われます

1954年3月1日、アメリカはビキニ環礁で水爆実験を行った。その爆発威力は広島に投下された原爆のおよそ一千倍、遠洋漁業などをしてきた一千隻を超える日本の船が被災した。その中で「第五福竜丸」の被災実態が急速にひろがり、核実験と原水爆禁止を求める署名運動が燎原の火のように日本中に広がった。この国民的署名運動は、原水爆禁止日本協議会、日本原水爆被害者団体協議会を誕生させた。ビキニでの乗組員の数は約2万人、いまだにビキニ被爆船員訴訟は続いている。広島、長崎でも被爆者認定を求めて裁判が続いている。

日本の原水爆禁止運動は、この国民的署名運動を起点に、毎年、原水爆禁止世界大会を開催し、被爆者とともに核兵器禁止・廃絶の声を世界に発信して来た。

ノーベル平和賞を受賞した被団協の代表委員、田中さんの記念講演の結びは「核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」でした。

今年も「3・1ビキニデー」が焼津市で開催されます。医療生協さいたまからも、職員・組合員が代表参加をします。

「トコロ元氣百歳体操」を行っています
毎週水曜日 午後一時三〇分から一時間程度
場所 ラーク所沢ホール 飲み物・上履き持参
見学は自由に出来ます。見に来てください。



【署名簿を集計する・杉並の人びと】

検査項目の
確認と予約を

【年に一回定期健診を受けましょう】

健診は病気の早期発見だけでなく、体の変化などのチェックにも活用でき、健康のバロメーターになります。年に一回定期健診を受けましょう。生活習慣病の多くは自覚症状がありません。受診券にある問診表からもフレイルリスク度がわかります。後期高齢者の中には意外と低栄養状態が多く見受けられるとのことです。

【埼玉西協同病院では、健診の個別送迎を行っています】

希望される方は予約の時に相談してください。
健診担当へ 電話 0570-010-323

